

理科年間指導計画

第4学年

学習目標

- (1) 身近に見られる動物の活動や植物の成長を季節と関係づけながら調べ、見出した問題を興味・関心を持って追求する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、動物の活動や植物の成長と環境とのかかわりついでの見方や考え方を養う。
- (2) 空気や水、物の状態の変化及び電気による現象を力、熱、電気の働きと関係づけながら調べ、見出した問題を興味・関心を持って追求したりものづくりをしたりする活動を通して、物の性質や働きについての見方や考え方を養う。
- (3) 月や星の位置の変化、空気中の水の変化の様子を時間や水の性質と関係づけながら調べ、見出した問題を興味・関心を持って追求する活動を通して、月や星の動き、水の変化についての見方や考え方を養う。

授業の工夫

一年間を通し、動植物の活動や成長を継続して観察します。また、草と樹木を比較して観察することもあります。新たに、星や月の動き方、月の満ち欠け、季節の星座も学習し、プラネタリウムの見学などを通して補っていきます。また、空気や水の性質や、電気の働きをおもちゃ作りや実験などを通してまとめます。

年間授業計画

月	単元名	時数	
4	1. 春のしぜん	9	<p>〔評価の観点〕</p> <p>【自然事象への関心・意欲・態度】 自然事象に興味・関心を持って追求し、生物を愛護するとともに、見出した特性を生活に生かそうとする。</p> <p>【科学的な思考】 自然事象の変化とその要因との関わりに関わり問題を見出し、変化と関係する要因をとらえ、問題を解決する。</p> <p>【観察・実験の技能・表現】 簡単な器具や材料を見つめたり、使ったり、作ったりして観察、実験やものづくりを行い、その過程や結果を分かりやすく表現する。</p> <p>【自然事象についての知識・理解】 動物の活動や植物の成長の仕方は環境条件と関係があることや、空気、水、電気などには決まった性質や働きがあること、月や星の位置や水が変化していることなどを理解している。</p>
5	2. 電気のはたらき	12	
6	↓ 夏のしぜん	5	
7	夜空を見よう 出かけよう 科学の世界へ	6	
9	3. 月や星	6	
10	4. 空気や水をとじこめると 秋のしぜん	10	
11	みんなで使う理科室 5. ものの温度とかさ	12	
12	↓ 冬の夜空	4	
1	冬のしぜん 6. もののあたたまり方	13	
2	↓ 7. 水のすがた	10	
3	↓ 生き物の1年間	3	
年間授業時数		90	<p>〔評価の方法〕</p> <p>単元ごとのテスト・小テスト・実験レポートなどを中心に、学習態度や発表など、普段の学習の様子を加味して評価をします。</p>